

2023年度大学院入学試験問題および解答用紙(一般入試)

受験番号	
------	--

(神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程)

専門科目 (一)	建築計画 都市計画 建築史	(4枚中の1枚) 配点 25点	採 点	
----------	---------------------	-----------------	--------	--

問1-1 1) 図1～3の建物名を解答欄に記しなさい。また、図1～3の建物の完成年の早い順に図の番号を解答欄に記しなさい。
2) 図4と図5の神社本殿形式を語群(1)から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。(11点)

図1 【日光東照宮陽明門一写真】	図2 【法隆寺中門一写真】	図3 【東大寺南大門一写真】
語群(1) A:春日造, B:寝殿造, C:権現造, D:神明造, E:大社造, F:住吉造, G:流造, H:日吉造, I:八幡造	図4 【住吉大社一立面図2面】	図5 【伊勢神宮内宮正殿一立面図2面】

	建物名			完成年の早い順	図4	図5
	図1	図2	図3			
解答欄				⇒ ⇒		

問1-2 図1～5の様式名を語群(2)から選び、その記号を、また、図1と図5を設計した建築家名と建物名を解答欄に記入しなさい。
(14点)

		図1 【ニュートン記念堂計画案一立面図、断面図】	図2 【コロセウム一写真】	図3 【ハギア・ソフィア一写真】	図4 【ツヴィンガー一写真】	図5 【捨子保育園一写真】
解答欄	様式					
	建築家名					
	建物名					

- 語群(2)
- | | | | |
|-----------------|-------------|----------------|--------------|
| ①イタリア・バロック, | ②フランス・バロック, | ③ドイツ・バロック, | ④初期ルネサンス, |
| ⑤盛期ルネサンス, | ⑥マニエリスム, | ⑦ビザンチン, | ⑧古代ローマ, |
| ⑨古代ギリシア, | ⑩初期ゴシック, | ⑪レイヨナン・ゴシック, | ⑫盛期ゴシック, |
| ⑬フランボワイヤン・ゴシック, | ⑭新古典主義, | ⑮グリーク・リヴァイヴァル, | ⑯フランス・ロマネスク, |
| ⑰ドイツ・ロマネスク | | | |

2023年度大学院入学試験問題および解答用紙(一般入試)

受験番号

(神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程)

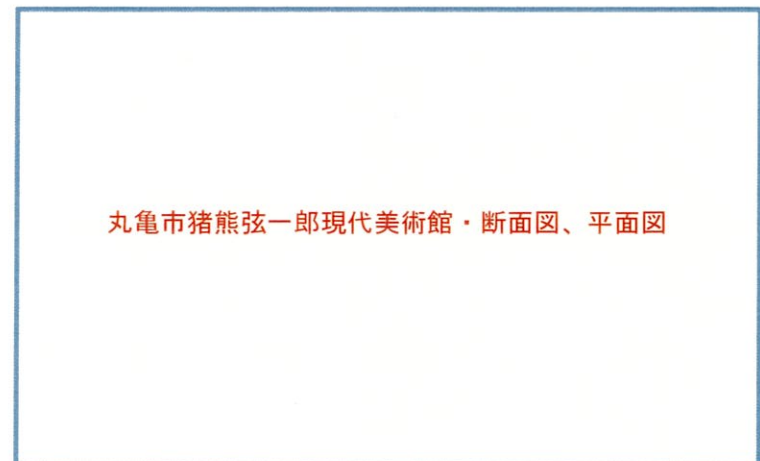
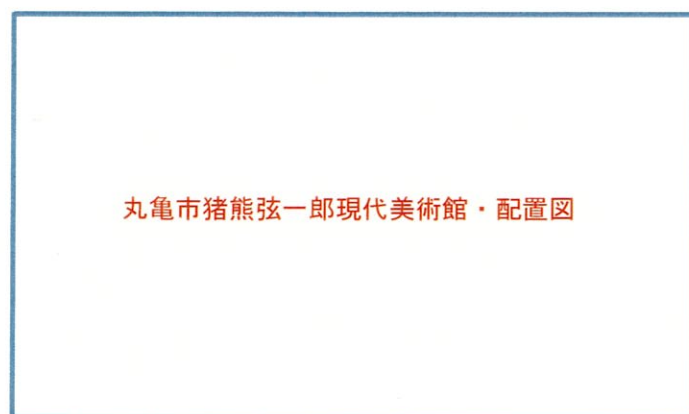
専門科目 (一)	建築計画 都市計画 建築史	(4枚中の 2枚) 配点 25点	採 点	
----------	---------------------	-------------------	--------	--

問2-1 図1～4が示す建築作品名および設計した建築家名を解答欄Aに記しなさい。また図1～4が示す建築作品の完成年の早い順に図の番号を解答欄Aに記しなさい。(12点)

図1 Fig.1	図2 Fig.2	図3 Fig.3	図4 Fig.4
シュタイン(=ド・モンツィ)邸 ／ガルシュの家	パリ国立図書館	カーソン・ピ リー・スコッ ト百貨店	アムステルダム(の)孤児院 ／子供の家

		図1 Fig.1	図2 Fig.2	図3 Fig.3	図4 Fig.4
解答欄A	建築作品名 Name of Work				
	建築家名 Name of Architect				
	完成年の早い順 Order of the completion year using figure number (starting with the earliest)		→	→	→

問2-2 下図に示す建築は1991年竣工の公共施設である。この作品について下記の問いに答え解答欄B、Cに記入しなさい。(13点)



この作品を示す写真をa～dから選び解答欄Bに記号を記入しなさい。

a	b	c	d	解答欄B
山梨文化会館／ 丹下健三	テルメ・ヴァルス／ ピーター・ズントー	丸亀市猪熊弦一郎現 代美術館／谷口吉生	フォートワース美 術館／安藤忠雄	

この作品の主な用途、所在地、建築家名、各図面から読み取れる空間の特徴について、解答欄Cに記述しなさい。

解答欄C	主な用途 Main Use	所在地 Location	建築家名 Name of Architect
	配置図、平面図、断面図から読み取れる空間の特徴 Features of the space that can be read from the site plan, plan, and cross-section.		

2023年度大学院入学試験問題および解答用紙(一般入試)

受験番号

(神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程)

専門科目 (一)	建築計画 都市計画 建築史	(4枚中の3枚) 配点 25点	採 点	
----------	---------------------	-----------------	--------	--

問3 建築計画、住環境計画、防災計画に関連する下記の文章のうち、①～⑤にあてはまる最も適切な用語を解答欄に記入しなさい。⑥～⑩は最も適切な用語を語群から選び、その記号(a.～o.)を解答欄に記入しなさい。
(25点)

- (1) 複数の人間が同時に行う動作や個人が連続して行う動作に必要なスペースを複合動作空間と呼ぶ。さらには、他の人間とのコミュニケーションをとるときに許容できる相手との距離、心理的なテリトリーとしての(①)についても注意が必要である。
- (2) (②)とは建築物や塀で囲まれた中庭をもつ形式の住宅のことである。
- (3) 多人数の避難危険回避を検討する際、どれだけの幅員のネックであれば想定される避難者数に見合ったものになるかは日常時に観察される群集流動が参考になる。その観察によれば、1m幅のネックの場合、平均して1秒あたり1.3～1.6人程度、通過している。この値のことを(③)と呼ぶ。
- (4) 社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能な魅力ある国土づくりや地域づくりを進める取り組みとして、(④)が注目されている。(④)の活用により、防災・減災、国土強靱化、SDGsに貢献する持続可能で魅力ある社会の実現が目指されている(国土交通省(2015)第4次社会資本整備重点計画)。
- (5) 小学校の計画では、低学年には(⑤)が適しており、高学年には普通教科はホームルームで、特別教科は特別教室で行う特別教室型が適している。
- (6) 集合住宅の(⑥)は廊下を全く介さない層(階)を計画することが可能であり、プライバシーは確保されやすい。
- (7) 事務所建築の(⑦)とは、個人専用のデスクをなくし、在籍者で共有する形式のオフィスであり、空間の効率的利用などを図ることができる。
- (8) 犯罪の起こりにくい空間は(⑧)と領域性を高めることで実現されることが良く知られている。ジェイン・ジェイコブズ(1961)は、街路への視線によって安全が保たれていることを指摘し、(⑧)が高く、多様性を重視した都市計画の必要性を主張した。
- (9) 自然災害の頻発・激甚化を踏まえ、2020年に都市計画法の一部改正が行われ、「市街化を抑制すべき区域」である(⑨)における浸水ハザードエリア等の開発規制が厳格化された。具体的には(⑨)において地方公共団体が条例による開発を特例的に認める区域から、浸水ハザードエリア等が除外された(都市計画法第34条第11号)。
- (10) 2021年12月に発生した大阪市北区のクリニックの放火による死亡事件を受けて、国は現行の建築基準法に満たない(⑩)と呼ばれる建物について、これまでの規制を緩和して防火や避難にかかわる部分的な改修を認めることを2022年6月に決定した。

語群

a. モビリティ	b. 市街化区域	c. シェアオフィス	d. メゾネット型	e. 既存不適格建築物
f. 違反建築	g. 持続可能性	h. コアハウス型	i. 住居専用地域	j. フリーアドレスオフィス
k. 自然監視性	l. 老朽建築	m. 市街化調整区域	n. リビングアクセス型	o. コワーキングスペース

解 答 欄	①	②	③
	④	⑤	
	⑥	⑦	⑧
	⑨	⑩	

2023年度大学院入学試験問題および解答用紙(一般入試)

受験番号

(神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程)

専門科目 (一)	建築計画 都市計画 建築史	(4枚中の4枚) 配点 25点	採 点	
----------	---------------------	-----------------	--------	--

問4-1 都市計画に関する下記の文章の(A)から(F)にあてはまる最も適切な用語を解答欄に書きなさい。(12点)

- (1) アメリカの都市計画家である C.A. ペリーは(A)を発表した。この理論は、ニュータウン開発などで住宅地の構成原理として採用された。
- (2) 人口減少社会を見据えて、2014 年に都市再生特別措置法に基づき創設された土地利用計画は(B)である。(B)では市街化区域の中に都市機能を集約する「都市機能誘導区域」と、住宅を誘導する「居住誘導区域」を指定する。
- (3) 地区スケールの計画・ルールの種類として、(C)や(D)がある。(C)は建築基準法に基づき、土地の所有者等を構成員とする運営委員会が、建築物の計画の審査等に取り組み、適用期限が決められる。一方で、(D)は都市計画法に基づき、市区町村が運用を行ない、適用期限がない。
- (4) 2017 年の都市公園法の改正により創設された制度である(E)によって、民間事業者が公園内の収益施設を公共部分と一体的に整備することで、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上と公園利用者の利便の向上が促進されている。
- (5) (F)は、地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスである。これと観光や医療等の目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する重要な手段となるものとして期待されている。

【解答欄】

A		B		C	
D		E		F	

問4-2 市街地開発事業について、次の設問の解答を解答欄に記入しなさい。(13点)

- (1) 土地区画整理事業と市街地再開発事業の事業内容の違いを説明しなさい。
- (2) 市街地開発事業は、成長時代には有効な整備手法として機能してきたが、経済が停滞している社会・地域での課題の解決が難しくなっている。その考えられる課題を、具体的に説明しなさい。

【解答欄】

(1)	
(2)	